

医療安全管理室 LETTER



テーマ

「良かれ」の落とし穴



事例

輸液持続投与中の患者。医師から輸液の組成の変更と、流量変更の指示があった。指示を受けた看護師が忙しそうのため、他看護師が代わりに輸液更新を行った。次勤務者の看護師に、輸液流量が違っていると指摘があった。



あなたが大切に行動していただくおかげで
大切な患者さんの命が守られています。
京都大学病院が一体となって
一層安全・安心な医療を提供していきましょう。

**良かれと思ってやったことが、思いもよらない結果となることがあります。
相手に言葉で伝え、情報共有することが大切です。**